

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 110円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

参院静岡・山口補選スタート

岸田総裁が初の街頭で支持訴え

参院静岡・山口両県の補欠選挙が10月7日、告示された。わが党は静岡県に新人で前御殿場市長の若林ようへい候補を、山口県に前参院議員の北村つねお候補を公認候補として擁立している。同日、岸田文雄総裁が静岡県内で就任後初の街頭演説を行い、「ぜひ皆さんのお力を頂き、未来を切り拓かせていただきたい」と支持を求めた。両補選は岸田内閣発足後、初めての国政選挙で、投票日は衆院総選挙の投票日の1週間前となる同24日。わが党は推薦を受けた公明党と連携し、衆院総選挙の前哨戦となる両補選の必勝に全力を挙げている。(若林・北村両候補による第一声の様子は2面)

思い切った経済対策・コロナ対策を実現

岸田総裁は今回の参院補選および衆院総選挙に勝利すること、国民の信任を背景として自身の掲げる政策を推進したい考え。静岡駅前へ詰めかけた聴衆に対し「選挙を通じて皆さま方に『岸田に任せよう』という意思表示をいたしていかねばならぬ」と強調した。また、ポストコロナの経済成長に向けて、「成長と分配の好循環」を実現することも



総裁就任後初の街頭演説で「思い切った経済対策・コロナ対策を実現していきたい」と訴える岸田文雄総裁

岸田総裁は今回の参院補選および衆院総選挙に勝利すること、国民の信任を背景として自身の掲げる政策を推進したい考え。静岡駅前へ詰めかけた聴衆に対し「選挙を通じて皆さま方に『岸田に任せよう』という意思表示をいたしていかねばならぬ」と強調した。また、ポストコロナの経済成長に向けて、「成長と分配の好循環」を実現することも



就任後初の所信表明演説で岸田文雄総理はポストコロナを見据えた国家像を力強く示した(衆院本会議)

初の所信表明「成長と分配の好循環を実現」

岸田文雄総理は10月8日、衆参両院の本会議で就任後初めてとなる所信表明演説に臨み、新型コロナウイルス感染症対策や「成長と分配の好循環」実現などに全力で取り組むと決意表明した。(所信表明演説の要旨は3面)

冒頭、岸田総理は「新型コロナウイルスの闘いは、病床と医療人材の確保、在宅療養者への対応を徹底させるとともに、司令塔機能の強化や人流抑制、医療資源確保のための法改正を行う方針を示した。また、新型コロナウイルスの影響を軽減し、地方からデジタルの実装を進める『デジタル田園都市構想』の実現、経済安全保障の取り組みを強化する。また、分配戦略に関し、働く人への分配機能を強化するため、下請け取引に対する監督体制の強化に取り組むとしたほか、公的価格の在り方を抜本的に見直し、看護や介護など現場の最前線で働いている方々の収入を増やすと主張した。外交・安全保障については、『わが国の領土、領海、領空、そして国民の生命と財産を断固として守り抜く』として、海上保安能力や防衛力の強化などに取り組むと訴えた。



詰めかけた聴衆とグータッチを交わす岸田総裁

得引き上げや子育て世帯の住宅費・教育費支援を進めるなど分配を強化。収入を増やすことで消費が促され、その消費がさらなる経済成長につながるというもので、岸田総裁は「成長の果実をお一人お一人にも実感していただける経済をつくらせていく」と決意を示した。

わが党が公認する静岡の若林候補は御殿場市長を、山口の北村候補は参院議員をそれぞれ

れ直近まで務めるなど、経験・実績の豊富な即戦力だ。コロナ禍で国民が抱える不安を丁寧に関心、しっかりと政策を実行できるのは誰か。わが党は若林・北村両候補こそ国政に必要な人材であると力強く訴えてこの補選を勝ち抜くことも、衆院総選挙にも勝利すべく万全を期す。そして、岸田総裁のお一人お一人と一致結束し、国民と共に新しい時代の国づくりを進めていく覚悟だ。

10月24日(日)投開票